TOSHIBA
Leading Innovation >>>

ぴたパネIII

東芝換気扇（パイプ用）

取扱・取付説明書

- このたびは東芝換気扇（パイプ用）をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございました。
- この商品を安全に正しく使っていただくために、お使いになる前にこの取扱説明書をよくお読みになり、十分に理解してください。
- お読みになったあとは、お使いになるかたがいつでも見られるところに必ず保管してください。

もくじ

日本国内専用品
Use only in Japan

安全上のご注意

●商品および取扱説明書にはお使いになるかたやほかの人への危害と財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を記載しています。
次の内容（表示・図記号）をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

●記載内容を守らないことにより生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。

表示の説明

“取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷（＊1）を負うことが想定される内容”を示します。

“取り扱いを誤った場合、使用者が傷害（＊2）を負うことが想定されるか、または物的損害（＊3）の発生が想定される内容”を示します。

＊1：重傷とは、失明やけが、やけど（高温・低温）、感電、骨折、中毒などで、後遺症が残るものおよび治療に入院・長期の通院を要するものをさします。
＊2：傷害とは、治療に入院や長期の通院を要さない、けが、やけど、感電などをさします。
＊3：物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットなどにかかわる拡大損害をさします。

図記号の説明

禁止

⦸は、禁止（してはいけないこと）を示します。具体的な禁止内容は、図記号の中や近くに絵や文章で指示します。

指示

●は、指示する行為の強制（必ずすること）を示します。具体的な指示内容は、図記号の中や近くに絵や文章で指示します。

警告

使用を中止する

異常・故障時にはすぐに使用を中止する
発煙・発火・感電の原因になります。すぐに電源を切ってお買い上げの販売店または、東芝エアコン空調換気ご相談センターに点検・修理を依頼してください。
《異常・故障例》
- スイッチを入れても羽根が回転しない
- 運転中に異常音や振動がする
- 回転が遅い、または不規則
- こげ臭いにおいがする

分解・修理禁止

修理技術者以外の人は、分解・修理（※）をしない
火災・感電・けがの原因になります。
※修理はお買い上げの販売店または東芝エアコン空調換気ご相談センターにご連絡ください。

入り切り禁止

ガス漏れのときは、換気扇のスイッチを入れたり切ったりしない
ガス爆発の原因になります。

接触禁止

メタルラス張り、ワイヤラス張り、または金属板張りの木造の造営物に金属製ダクトが貫通する場合、金属製ダクトとメタルラス、ワイヤラス、金属板とが電気的に接触しないよう取り付ける
漏電したとき、火災・感電の原因になります。

確実に差し込む

電源プラグは根元まで確実に差し込む（電源プラグ付きの機種）
差し込みが不完全ですと、感電や発熱による火災の原因になります。傷ついたプラグ、ゆるんだコンセントは使用しないでください。

ホコリをとる

電源プラグは、刃および刃の取付面にホコリが付着しているときはよく拭く（電源プラグ付きの機種）
火災の原因になります。

禁止

電源コードを傷つけたり、加工したり、たばねたりしない
電線に荷重をかけない（電源プラグ付の機種）
火災・感電の原因になります。

改造禁止

改造はしない
火災・感電・けがの原因になります。

電源を切る

お手入れのときは必ず壁スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜く、または分電盤のブレーカーを切る
感電やけがの原因になります。

給気を確実に

煙突排気の燃焼器具をご使用のときは、空気の取入口により、十分給気される配慮をする
排気ガスが室内に逆流し、一酸化炭素中毒を起こす原因になります。

水かけ禁止

電気部品は、水や洗剤などをかけたり、吹きつけたりしない
漏電により、火災・感電の原因になります。

使用禁止

内釜式風呂が設置された住宅では使わない
排気ガスが室内に逆流し、一酸化炭素中毒を起こす原因になります。

交流100V使用

交流 100V を使う
交流 100V 以外の電源を使うと、火災・感電の原因になります。

使用禁止

電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない（電源プラグ付の機種）
感電・ショート・火災の原因になります。
※コードやプラグの修理は、販売店にご相談ください。

ぬれ手禁止

ぬれた手で電源プラグの抜き差しや漏電ブレーカーは切／入しない
感電の原因になります。

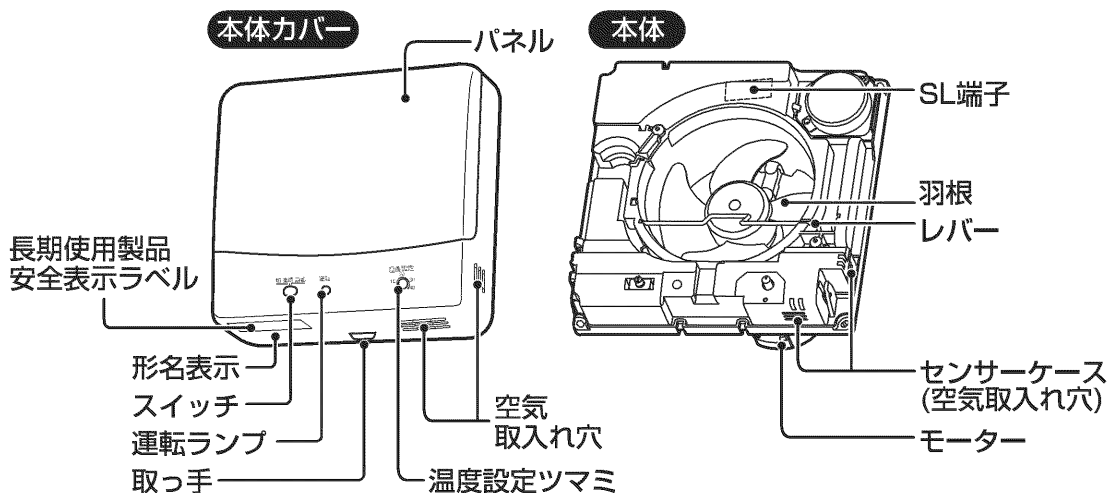
力をかけない

電源コードはゆとりをもたせ、電源プラグに力がかからないようにする（電源プラグ付の機種）
火災・感電の原因になります。

⚠ 注意

確実に行う **電気工事は必ず電気工事店に依頼する 電気設備技術基準や内線規程に従って安全・確実に行う 電源・電線の接続は機械的な方法で確実に行う** 接続不良や誤った配線は火災・感電の原因になります。	プラグを持って抜く **電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず先端の電源プラグを持って引き抜く（電源プラグ付の機種）** コードに傷がつき、火災・感電の原因になります。
確実に取り付ける **強度のある場所に確実に取り付ける** 落下により、けがの原因になります。	接触禁止 **運転中は、危険ですから羽根の中に指や物を入れない** けがの原因になります。
取付禁止 **高温（周囲温度 40℃以上）になる場所や直接炎があたったり、油煙の多い場所や有機溶剤のかかる場所では使用しない** 火災の原因になります。	ブレーカーを切る **長期間ご使用にならないときは、電源プラグをコンセントから抜く、または分電盤のブレーカーを切る** 絶縁劣化による火災・感電の原因になります。
使用禁止 **浴室など湿気の多いところや水のかかるところでは使わない　浴室用機種を使う** 火災・感電の原因になります。	手袋を使う **お手入れ・取り付けのときは、手袋を使う** 手袋を着用しないと、けがの原因になります。
使用禁止 **異常な振動があるときは、使わない** 本体・部品の落下により、けがの原因になります。	確実に取り付ける **本体カバーや部品は確実に取り付ける** 落下による、けがの原因になります。

各部のなまえ

- この換気扇は温度・煙（ガス）をセンサーで検知して自動的に強運転または弱運転を行います。
- 運転時には赤ランプが点灯します。
- 運転時には自動的にパネルが開きます。

別売部品

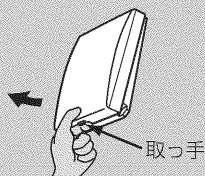
パイプフード

ベントキャップ

屋外に取り付け、風雨の侵入を防ぎます。

詳しくはカタログをご覧ください。

本体カバーのはずしかた

取っ手に指を引っ掛け、手前に引きます。

お願い

- **運転中にパネルを強く押さないでください。**
  変形によりパネルの開きが狭くなることがあります。

長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示について

■本体への表示内容

経年劣化により危害の発生が高まるおそれがあることを注意喚起するために、電気用品安全法で義務付けられた右の表示を本体に行っています。

⚠ 【製造年】○○○○年　【設計上の標準使用期間】　13年
設計上の標準使用期間を超えて使用されますと、経年劣化による発火・けがなどの事故に至るおそれがあります。

■設計上の標準使用期間とは

- 運転時間や温湿度など、以下の標準的な使用条件に基づく経年劣化に対して、製造した年から安全上支障なく使用することができる標準的な期間です。
- 設計上の標準使用期間は、無償保証期間とは異なります。また、偶発的な故障を保証するものでもありません。

■標準使用条件　JIS C 9921-2による

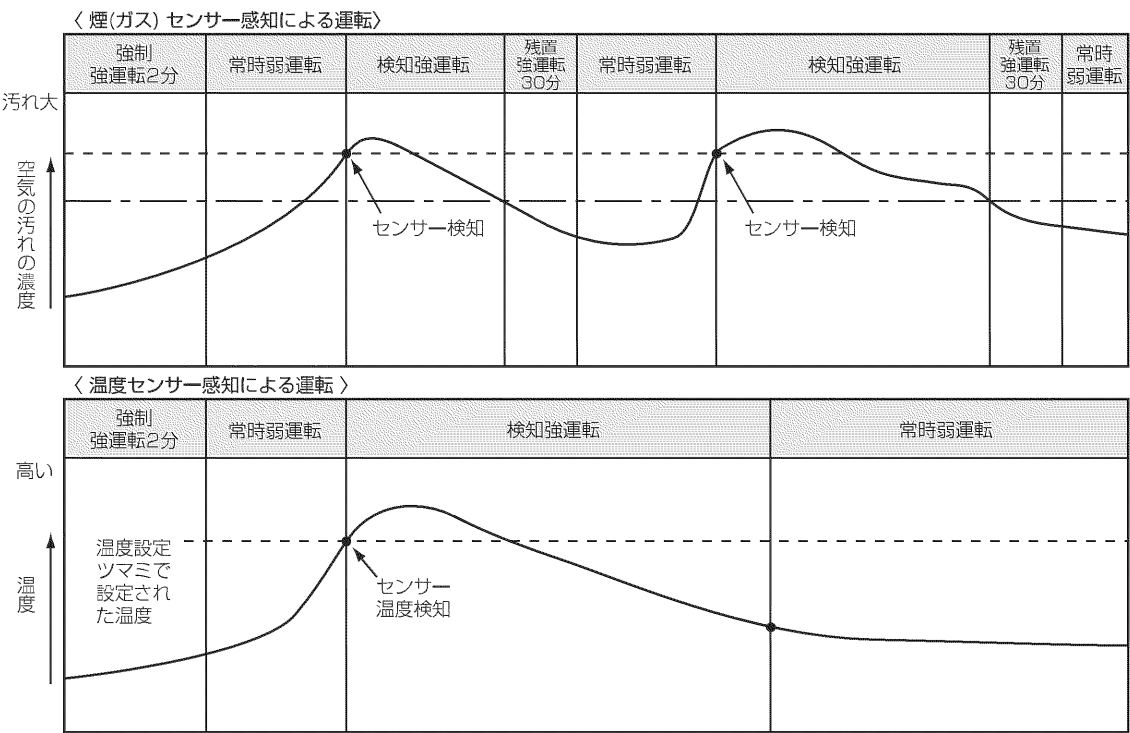
環境条件	電　圧	単相100V	機器の定格電圧による
	周 波 数	50／60Hz	
	温　度	20℃	JIS C9603参照
	湿　度	65%	
	設置条件	標準設置	機器の据付説明書による
負荷条件		定格負荷（換気量）	機器の取扱説明書による
想定時間	1年の使用時間	換気時間* ●台　所　2,410時間／年　●トイレ　2,614時間／年　●居　室　2,193時間／年　●浴　室　1,671時間／年	
注)* 常時換気（24時間連続換気）のものは、8,760時間／年とする。			

■経年劣化とは

- 長期にわたる使用や放置に伴い生ずる劣化をいいます。
- 設置状況や環境、使用頻度が上記の条件と異なる場合、または、本来の使用目的以外でご使用された場合は、設計上の標準使用期間より短い期間で経年劣化による発火・けがなどの事故に至るおそれがあります。

各部のなまえ（つづき）

自動運転モードにすると

センサーが温度･煙（ガス）を検知し、設定温度以上に、または煙（ガス）を感知した場合に強運転を開始します。
温度の設定は温度設定ツマミにより設定します。（常時弱運転を行います。）

■センサーのはたらきについて

煙（ガス）センサー

タバコの煙などの空気の汚れを検知します。

- 煙（ガス）センサーは主にタバコの煙に含まれるガス成分に反応しますが、タバコの煙以外にも化粧品･殺虫剤･芳香剤等に含まれるガス成分にも反応します。また、温度や湿度が急激に変化した場合にも反応します。

■きれいな空気を記憶

室内がタバコの煙などで空気が汚れている状態で分電盤のブレーカーを入れ、「自動」運転を行った場合、それ以上に汚れないと強運転を行わなかったり、検知が鈍かったりします。部屋の換気をしてから分電盤のブレーカーを入れてください。

仕様

付属品		木ねじ４本、クッション１本
適用パイプ	12cm タイプ	塩化ビニルパイプ（VP-150, VU-150）、スパイラルパイプ φ 150
取付場所		居室･トイレ･洗面所の壁面または天井面。浴室はご使用できません
壁厚寸法	12cm タイプ	パイプフード（薄壁用）を使用時は95mm以上
	詳しくはカタログをご覧ください	

特性　電圧 100V　50/60Hz 共用

形名		消費電力（W）		風量（m³/h）		騒音（dB）		質量
		50Hz	60Hz	50Hz	60Hz	50Hz	60Hz	(kg)
VFP-12PXASD タイプ	強	7.6	8.0	116	118	30	30.5	1.3
	弱	5.6	5.5	82	77	22	20.5	

- 消費電力、風量〔静圧 0Pa 時〕、騒音の値は JIS C 9603 の測定方法に準ずる。

この製品は、日本国内用に設計されているため海外では使用できません。また、アフターサービスもできません。
This product is designed for use only in Japan and cannot be used in any other country.
No servicing is available outside of Japan.

使いかた

パネル（下側）のスイッチで運転の切り換えを行います。
（スイッチは確実に切り換えてください）

自動運転

赤ランプが点灯し常時弱運転を行います。センサーが温度・煙（ガス）を検知することにより自動で強運転を行います。

切 連続 自動

《自動》

連続運転

赤ランプが点灯し連続運転（強運転）を行います。

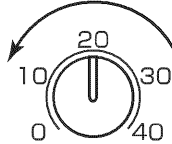
《連続》

運転停止

停止します。

《切》

温度設定ツマミ

設定温度を高くしたいとき　設定温度を低くしたいとき

設定ツマミを回わし、ご希望の温度に目印溝を合わせてください。温度の検知は温度センサーの周囲を検知しますので、動作する温度と部屋の温度（温度計での測定値）とは異なる場合があります。

●自動運転中、次のような症状が発生する場合がありますが故障ではありません。

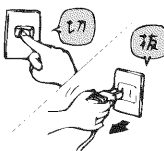
症　状	理　由	処　置
運転しない	●スイッチが「切」になっていませんか？	スイッチを「連続」または「自動」にしてください。
「自動」で強運転にならない	●パイプファンの下にセンサーの障害となるものがありませんか？	障害物を移動してください。
	●本体カバーおよびセンサーの空気取入れ穴が目づまりしていませんか？	下記の「お手入れのしかた」をご覧のうえ汚れをふきとってください。
	●広い部屋でパイプファンより離れて喫煙していませんか？	スイッチを「連続」にして使用してください。
	●温度設定ツマミが高温度側（右）に回わりすぎていませんか？	温度設定ツマミを低温度側（左）へ少し回わして様子をみてください。
	●室内の空気が汚れた状態で分電盤のブレーカーを入れてませんか？	窓を開けるなど室内の空気をきれいにして、分電盤のブレーカーを入れます。
運転が止まらない	●スイッチが「連続」あるいは「自動」になっていませんか？	スイッチを「切」にしてください。（本製品は常時運転です。）
「自動」で弱運転にならない	●温度設定ツマミが低温度側（左）に回わりすぎていませんか？	温度設定ツマミを高温度側（右）へ少し回わして様子をみてください。
	●外気が汚れていませんか？（外風の影響により、空気の汚れを感知する状態が変化する場合があります。） ●目に見えない空気の汚れが残っていませんか？（たばこの煙が見えなくてもしばらくは空気が汚れています。）（ヘアスプレーやライターの生ガスを感知した時には、長時間運転する場合があります。）	そのまま使用してください。汚れに応じて強運転を行った後、弱運転にかわります。

●温度センサー検知は取り付け位置によって外風の影響を受ける場合があります。状況によって温度設定を変えてください。

お手入れのしかた

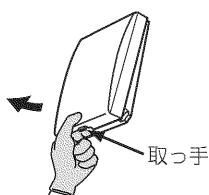
あまり汚れないうち（3ヵ月ごと）にお手入れしてください。

■お手入れの前に

●スイッチを「切」にし、分電盤のブレーカーを切ります。

●ゴム手袋をご使用ください。

●台所用中性洗剤をご使用ください。化学ぞうきんやスプレー式クリーナー・シンナー・アルコール・ベンジン・灯油・ガソリン・みがき粉・アルカリ洗剤は使わないでください。

本体カバーのお手入れ

1 本体カバーをはずします。取っ手に指を引っ掛け、手前に引きます。
- ●パネルと本体カバーは分解しないでください。
- ●レバー変形防止のため、必ず電源を切ってからはずしてください。

2 台所用中性洗剤溶液に浸した布をしぼって汚れをふきとります。
- ●水洗いしないでください。パネル動作不良の原因になります。

3 洗剤が残らないよう、水でしぼった布でふきとります。

お手入れのしかた（つづき）

本体のお手入れ

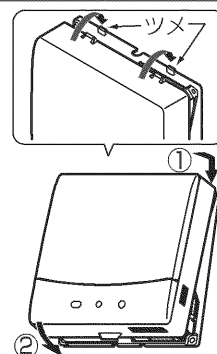
1 ホコリをクリーナーで吸い取ります。

2 本体は取り付けたまま台所用中性洗剤溶液に浸した布をしぼって汚れをふきとります。
- センサーケースの空気取入れ穴をホコリでふさがないようにしてください。動作不良の原因となります。
- レバーを変形させないでください。
- レバーを押したり引っ張ったりしないでください。

お手入れが終ったら

1 本体カバーを本体枠上部のツメ（2ヵ所）に引っ掛ける。

2 本体カバー下部を本体に押しつける。

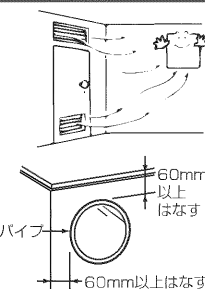
3 本体カバー上部を押し、ツメが確実に引っ掛かっているか確認する。
※本体カバーを軽く引っ張って、簡単にはずれないか確認し、はずれる場合はやり直してください。取り付けが不完全ですと本体カバーが落下することがあります。

試運転

窓を開けるなど室内の空気をきれいにして、分電盤のブレーカーを入れます。スイッチを「自動」または「連続」にし、つぎのことを確認してください。

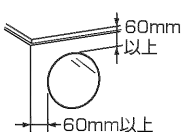
- 羽根は回っていますか
- パネルは開きますか
- 異常な振動、騒音はありませんか

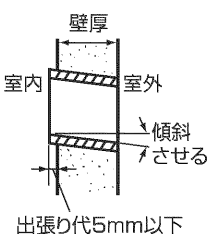
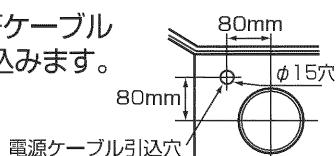
取り付けかた

つぎのことをお守りください

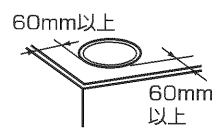
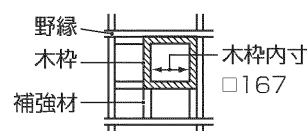
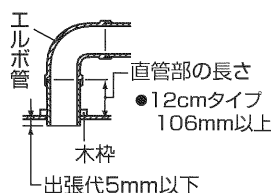
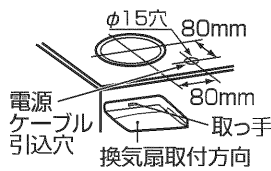
- 高温（40℃以上）になる場所、油煙の多い場所、腐食性ガスの発生する場所に取り付けないでください。（プラスチック部品が変形したり絶縁が悪くなり感電することがあります）
- メタルパイプをご使用の場合、切断面のバリを取ってください。
- アルミフレキダクトには取り付けないでください。
- 本体カバーの取り付け・取りはずしは、レバー変形防止のため必ず電源を切ってから行ってください。
- 汚れた空気を排出するには、新鮮な空気が必要です。空気取入口を換気扇の反対側の位置に設けてください。
- 天井や壁からの距離を守ってください。本体カバーの取り付け、取りはずしができなくなります。

本体を取り付ける前に

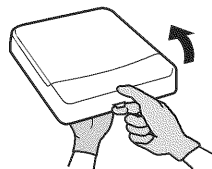
壁に取り付けるとき

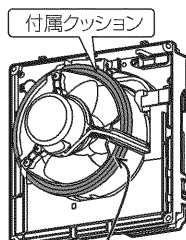
1 パイプの取り付け穴位置を決めます。

2 壁に穴をあけ、パイプを取り付けます。
雨水が室内へ入らないようにパイプを少し傾斜させます。パイプが壁面より引っ込まないようにしてください。
※傾斜がない場合や逆傾斜の場合には、雨水が垂れることがあります。

壁厚
室内
室外
傾斜させる
出張り代5mm以下

3 電源ケーブル(VVFケーブルφ1.6, φ2)を引き込みます。

天井に取り付けるとき

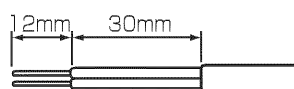
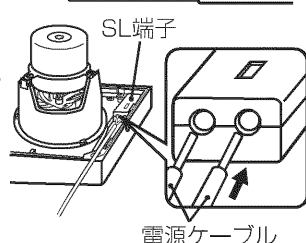
1 パイプの取り付け穴位置を決めます。

60mm以上
60mm
以上

2 木枠をつくり野縁に固定します。

3 天井に穴をあけ、配管工事をします。
パイプが天井面より引っ込まないようにしてください。

4 電源ケーブル（VVFケーブルφ1.6, φ2）を引き込みます。
取っ手を壁側にしないでください。

本体の取り付けかた

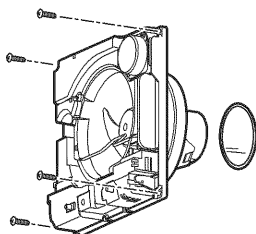
1 本体カバーをはずします。
取っ手を指に引っ掛けて本体カバーを手前に引きます。

2 付属のクッションを貼り付けます。

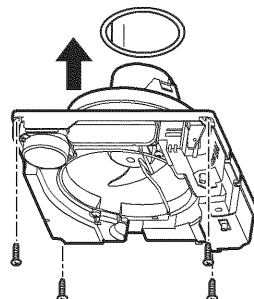
使用するパイプがVU管の場合は付属のクッションを先に貼り付けてあるクッションの上に貼り付けます。

クッションを正しく貼り付けないと壁汚れの原因となります。

※クッションが本体からはみださないように注意してください。

3 電源ケーブルを加工します。

4 電源ケーブルをSL端子に芯線が止まるまで確実に差し込みます。

5 お願い ●必ずねじで固定してください。

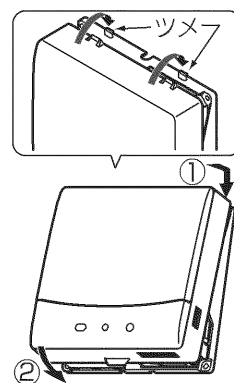
■壁に取り付けるとき

センサーを下にしてパイプに差し込み、付属の木ねじ4本で固定します。

■天井に取り付けるとき

センサーが人に近い方向で本体をパイプに差し込み、付属の木ねじ4本で固定します。

6 本体カバーを本体に取り付けます。

①本体カバーを本体枠上部のツメ(2ヵ所)に引っ掛ける。

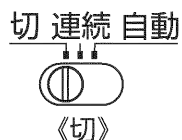
②本体カバー下部を本体に押しつける。

③本体カバー上部を押し、ツメが確実に引っ掛かっているか確認する。

※本体カバーを軽く引っ張って、簡単にはずれないか確認し、はずれる場合はやり直してください。取り付けが不完全ですと本体カバーが落下することがあります。

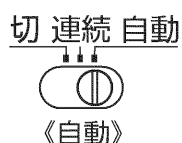
試運転

1 窓を開けるなど室内の空気をきれいにして、分電盤のブレーカーを入れます。

スイッチを「切」の状態で分電盤のブレーカーを入れます。

《切》

2 スイッチを「自動」にすると約2分間運転を行います。

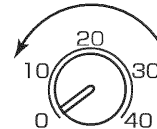
その後自動運転に切り換わりますので、室内の温度や煙(ガス)を検知することにより強または弱運転を行います。

《自動》

3 つぎのことを確認します。

●羽根は回っていますか ●パネルは開きますか
●異常な振動、騒音はありませんか

(1) 温度設定ツマミを高温側にする
(室内温度が設定された温度よりも低く室内の空気も汚れがない場合)

(2) 温度設定ツマミを低温側にする
(室内温度が設定された温度よりも高い、または室内の空気が汚れている場合)
室内の温度や煙を検知して強運転を開始します。

強運転

修理を依頼される前に

■下記のような現象が生じた場合は、お客さま自身で点検してください。

現　象	点　検
スイッチを入れても羽根が回転しない。	● ブレーカーが切れていませんか。 ● 停電ではありませんか。
運転中に異常音や振動がする。	● 換気扇が確実に取り付いていますか。 ● 羽根が確実に取り付いていますか。

■上記の点検をしても症状が変わらないときは、事故防止のため、すぐに電源を切って、お買い上げの販売店・工事店に点検・修理をご依頼ください。（有料）

★ご自分での修理は、危険ですから絶対にしないでください。

ご不明な点や修理に関するご相談は

修理・お取り扱い・お手入れについてご不明な点は **お買い上げの販売店へご相談ください。**

販売店にご相談ができない場合は、下記の窓口へ

東芝エアコン空調換気ご相談センター　お電話・FAXをいただく際には、番号をお確かめのうえおかけ間違いのないようにお願いします。

フリーダイヤル **0120-1048-00**（トウシバ）

受付時間：365日　9:00〜20:00

携帯電話・PHSなど　**03-5326-5038（通話料：有料）**

FAX　**045-461-3493（通信料：有料）**

・お客様からご提供いただいた個人情報は、修理やご相談への回答、カタログ発送などの情報提供に利用いたします。

・利用目的の範囲内で、当該製品に関連する東芝グループ会社や協力会社に、お客様の個人情報を提供する場合があります。

修理を依頼されるときは　　出張修理

●ご使用中に異常が生じたときは、お使いになるのをやめ、電源スイッチを切り、電源プラグのあるものは電源プラグもコンセントから抜いて、お買い上げの販売店・工事店にご連絡ください。

ご連絡していただきたい内容

品　　名	換気扇（パイプ用）
形　　名	
お買上げ日	年　月　日
故障の状況	できるだけ具体的に
ご　住　所	付近の目印等も合わせてお知らせください。
お　名　前	
電話番号	
訪問希望日	
便利メモ	お買上げ店名 ☎（　　）　―

修理料金の仕組み

修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。	
技術料	故障した商品を正常に修復するための料金です。
部品代	修理に使用した部品代金です。
出張料	商品のある場所へ、技術者を派遣する料金です。

補修用性能部品の保有期間

●換気扇の補修用性能部品の保有期間は、製造打切後６年です。
補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

愛情点検

●長年ご使用の換気扇の点検を！

ご使用の際このようなことはありませんか。	● スイッチを入れても羽根が回転しない。 ● 運転中に異常音や振動がする。 ● 回転が遅い、または不規則。 ● こげ臭いにおいがする。	ご使用中止	故障や、事故防止のため、電源を切って必ず販売店・工事店にご連絡ください。 点検、修理に要する費用は販売店・工事店にご相談ください。

東芝キャリア株式会社

〒416-8521　静岡県富士市蓼原336番地

本商品は、ご愛用終了時に再資源化の一助として、主なプラスチック部材に材料名を表示しています。

ET99916201

VFP-12PXASD（8 / 8）